

五感の翼
を広げよう

iichiko
総合文化センター
大分県立美術館

総合情報誌

2021
SPRING

92
Take Free

特集

びじゅチューン!×OPAM なりきり美術館

なりきると
びじゅつがどんどん
楽しくなる!

Content

佐藤雅晴 尾行 存在の不在/不在の存在

iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ 第12回定期演奏会

西洋音楽発祥の地プロジェクト

大分県芸術文化スポーツ振興財団
Oita Prefecture Arts, Culture and Sports Promotion Foundation



2021年2月19日より、大分県立美術館 開館5周年記念事業『びじゅチューン! × OPAM なりきり美術館』が開催されます。NHK Eテレ『びじゅチューン!』プロデューサーの倉森京子さんに、その見どころを語っていただきました。

『びじゅチューン!』をきっかけに、美術館で本物に触れてほしい

—まず、『びじゅチューン!』の倉森さんの思いと、井上涼さんとの出会いについてお聞かせください。

『びじゅチューン!』は様々な美術作品を、井上涼さんのユニークな歌とアニメーションで楽しく紹介する番組です。まずは美術を楽しんでほしい、そして実際に美術館に行つて本物の美術作品を見てほしい、という思いで制作しています。

私は『日曜美術館』など美術番組を制作しているのですが、美術に「高尚」というイメージを抱いている人は少なくありません。そのイメージを取り払つて、もっと多くの人に気軽に美術を楽しんでもらうにはどうしたらいいのだろうと、いつも考えてきました。

そんな時、Eテレの『TECHN E(テクネ)映像の教室』という番組があると思います。さらに、熊野麿崖仏や宇佐神宮など、井上さんが実際に訪れて選んだ大分の魅力を紹介するコーナーもあります。井上さんが大分で感じたインスピレーションを体感していただき、身近な大分の魅力を再発見していただければ、と思っています。



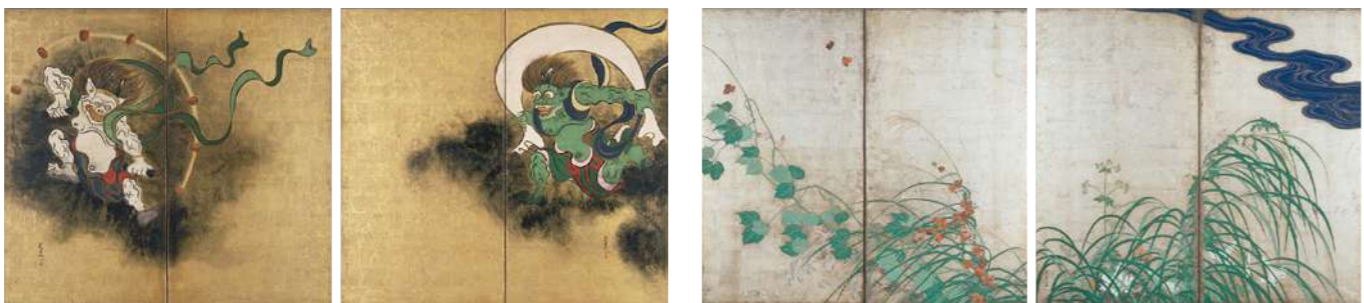
組で井上さんと出会ったんです。井上さんに『小人ピザ』という映像作品(ダンスサーに映像を投影して、小人がピザを届けてダンスサーに食べさせるという作品)を制作いただいた以来、井上さんの歌が耳に残つて離れなくなつてしまいました。そして様々な美術作品を、井上さん風の楽しい歌とアニメーションで紹介してもらえたら、と思たんなんです。『びじゅチューン!』は13年に始まって21年1月で100回を迎え、作品も100作品になりました。が、正直こんなに長く続くとは思っていませんでした。井上さんの本当に嬉しい誤算でした。

—『びじゅチューン!』は、子ども向けの美術教育の番組だと思つている人も多いと思います。

『びじゅチューン!』は、大人も子どもも誰が見ても面白くて、この番組がきっかけで美術に興味をもつてもらい、実際に美術館に足を運んで、その目で美術作品を見たい、と思つて制作しています。美術館に行くのが特別な気持ちになり、ちょっとした特別感が感じられると思います。美術作品と向き合つていると、慰められたり励まされたり、元気が出て気持ち良くなることもあります。音楽やスポーツもいいですが、美術もいいですよ、ということをお伝えしたいですね。

—では、『びじゅチューン! × OPAM なりきり美術館』の見どころや楽しみ方を教えてください。

『なりきり美術館』は、『びじゅチューン!』に出てくる美術作品を中心に、プロジェクトマップング



尾形光琳・酒井抱一『風神雷神図屏風・夏秋草図屏風』(複製品、文化庁) Image:TNM Image Archives

井上涼さんが風神雷神を作るこんな感じ



この作品は、寝坊したOLが駅まで走つて行くという『びじゅチューン!』の通勤フロム山水長巻という作品とコラボします。なかなか巻物を全部広げて見る機会はないので、実際の巻物の長さも感じられる貴重な体験となります。

また、16mもの長さの雪舟の『山水長巻』の精巧なレプリカも展示されます。

寝坊したOL!?



—『夢パフューマー麗子』のコーナーでは、岸田劉生の『麗子微笑』に自分の顔をデジタルではめ込み、怖くてかわいい麗子になりきつて一言つぶやいていただきます。美術作品と一体になる、不思議な刺激があると思います。さらに、熊野麿崖仏や宇佐神宮など、井上さんが実際に訪れて選んだ大分の魅力を紹介するコーナーもあります。井上さんが大分で感じたインスピレーションを体感していただき、身近な大分の魅力を再発見していただければ、と思っています。

外部の美術館から出展される作品もありますが、OPAM所蔵の美術作品も、いつもと違う趣向で展示されるので楽しみにしてください。イベントやコンサートも企画しているので、別の会場でも『なりきり美術館』を見たことがある方も、テレビの『びじゅチューン!』を見たことがないという方も、子どもも大人もみんな楽しんでください。

とにかく会場が広くて大規模なので、見どころがたくさんあつて一度では回りきれないかもありません。チケット代は大人300円ですが、中学生以下は無料です。ぜひ何度も来館して楽しんでください。

interview

NHKエデュケーショナル
特集文化部(美術)
部長プロデューサー
倉森京子さん



OPAM collection
コレクション展

I

大分、美の回廊

大分県立美術館の所蔵品から、福田平八郎、高山辰雄ら、大分ゆかりの作家たちの作品を中心に優品をご紹介します。自然豊かな環境に培われた柔らかな感性と、ユニークな文化風土を反映した作品の数々から、大分の美の粋を感じ取っていただければ幸いです。



福田平八郎《鴨》1935年



高山辰雄《地》1975年

開催期間
5/18(火)~7/12(月) 休展日6/16(水)
▶大分県立美術館 3階 コレクション展示室

時 10:00~19:00、金・土曜~20:00(入場は閉館の30分前まで) 一般300(250)円、大学・高校生200(150)円 ※()内は有料入場20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※高校生は土曜に観覧する場合は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください ※開催中の企画展半券提示で1枚につき1回無料でご覧いただけます
大分県立美術館 Tel:097-533-4500

まだまだたくさん！楽しい美術

雪舟「山水長巻」



雪舟《山水長巻》(複製品、毛利博物館) [部分]

4 通勤フロム山水長巻



びじゅチューン!「通勤フロム山水長巻」

長谷川等伯「松林図屏風」



長谷川等伯《松林図屏風》(複製品、東京国立博物館) Image:TNM Image Archives

3 国宝「松林図」ライブ



びじゅチューン!「松林図」

尾形光琳「風神雷神図屏風」



酒井抱一「夏秋草図屏風」



尾形光琳・酒井抱一《風神雷神図屏風・夏秋草図屏風》(複製品、文化庁) Image:TNM Image Archives

8 風神雷神図屏風・夏秋草図屏風
表と裏でダブルデート



びじゅチューン!「風神雷神図屏風デート」

菱川師宣「見返り美人図」

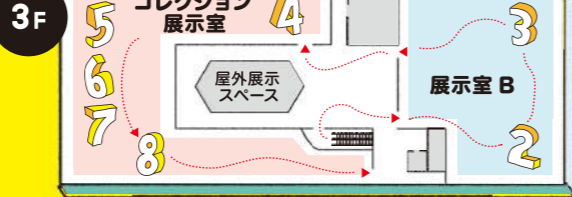


菱川師宣《見返り美人図》(複製品、東京国立博物館) Image:TNM Image Archives

6 見返らなくても
ほぼ美人



びじゅチューン!「見返りすぎでほぼドル」



DATA

大分県立美術館 開館5周年記念事業
びじゅチューン!×OPAM なりきり美術館

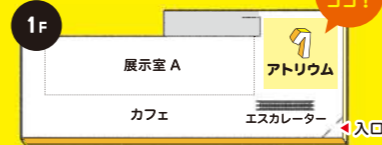
2021年2/19(金)~5/9(日) 休館日:3/22(月)・29(月)・4/19(月)
▶大分県立美術館 1階 アトリウム、3階 展示室B・コレクション展示室

時 10:00~19:00、金・土曜~20:00 ※入場は閉館の30分前まで 一般 300(250)円、大学・高校生 200(150)円 ※中学生以下は無料 ※1階 アトリウムは無料 ※()内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください
大分県立美術館 Tel:097-533-4500

豊後高田市 熊野磨崖仏



熊野磨崖仏 大分県豊後高田市 平安時代末期



1階のココ!



びじゅチューン!「お互い擬態」

葛飾北斎

『富嶽三十六景 神奈川沖浪裏』



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》(アダチ版画研究所による複製)

波がハートに♡



びじゅチューン!「ザパードプーンLOVE」

2 体感!
ザパードプーン北斎



Experience

美術の中に
入って遊んでみよう

音や映像を駆使した体験型展示もあるので、美術の世界に入って遊んでみてね!

カワイイ雨雲が主人公

【体験型展示】

- 2 体感! ザパードプーン北斎
- 3 国宝「松林図」ライブ
- 6 見返らなくてもほぼ美人
- 7 顔パフォーマー麗子
- 8 風神雷神図屏風・夏秋草図屏風表と裏でダブルデート

OPAM
なりきり美術館

大分県人には新鮮!

磨崖仏が動いてるー!

Highlights

大分の名所を
井上涼さんが紹介



井上涼さんが来県した際に大分の名所を巡り、動画を制作。井上涼さん視点の大分は新たな魅力が満載! 大分県立美術館1階アトリウムにてお楽しみいただけます。

1 お互い擬態! 熊野磨崖仏

Highlights

あの有名な絵画の
本物が来県!

歌川広重
『名所江戸百景 大はしあたけの夕立』



歌川広重《名所江戸百景 大はしあたけの夕立》(アダチ版画研究所による複製)

5 雨は愛すがどう描く?



びじゅチューン!「雨は愛すがどう描く?」

岸田劉生
『麗子微笑』



岸田劉生《麗子微笑》(重要文化財) 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives

7 顔パフォーマー麗子



びじゅチューン!「夢パフォーマー麗子」

麗子が夜中に走り回る!?

佐藤雅晴

尾行

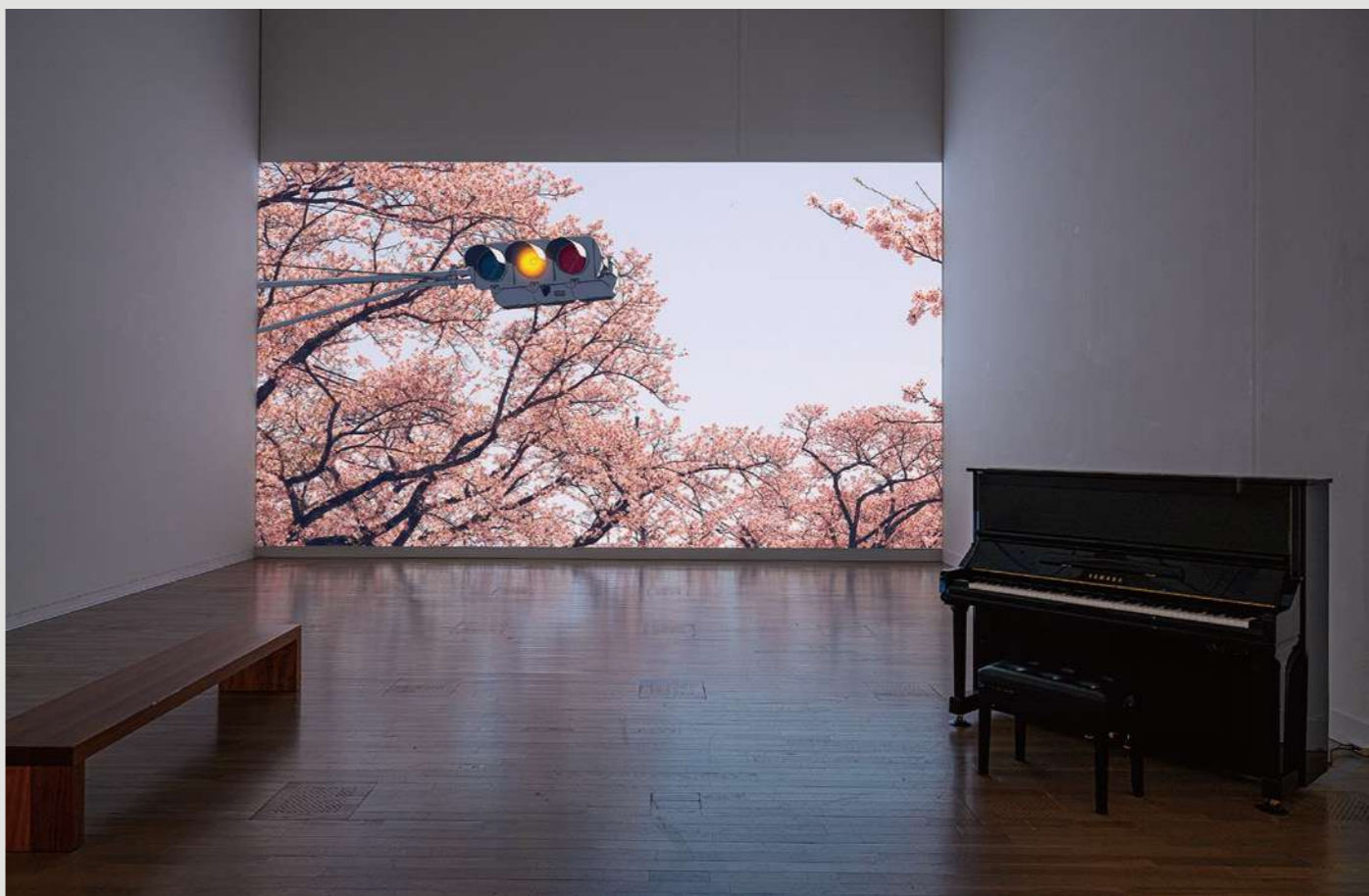
Masaharu Sato
Trace

存在の不在／不在の存在

大分県出身の作家・佐藤雅晴さんの
展覧会「佐藤雅晴尾行―存在の不在／
不在の存在」が開催されます。2019
年に惜しまれながら亡くなった佐藤
さんの作品や展覧会について、佐藤
さんと親交があり、本展の企画・構
成にも携わっている、東京・新宿の
ギャラリー「KENNAKASHI」
の中橋健一さんにお話を伺いました。



「ガイコツ」Acrylic on board, 72.7x60.6cm, 2018年、個人蔵



「福島尾行」展示風景（撮影：大島成己）

作家は不在でも、作品を通していつでも向き合える

— 作品にはどんな印象がありますか？

どの作品にも感じるのには、視線の面影です。人、飛んでいるガラス、花、とかげ、どんな細かいものを描写した作品でも、佐藤さんがじつと見ている視線を感じます。

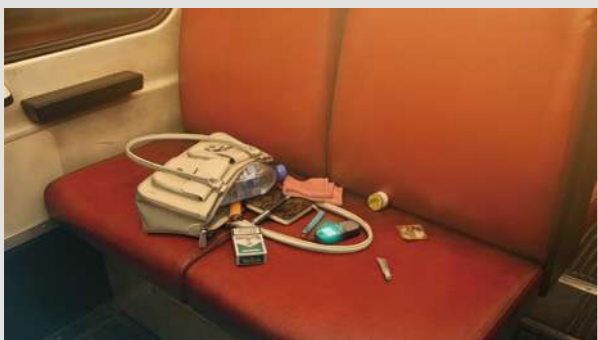
ロトスコープという表現では、撮影した対象をアニメーション化するのに膨大な時間を必要とします。3分の映像を作品化するのに6カ月かかることもあるそうです。映像をパソコンに取り込み、アニメーション化するために長い時間をかけて見続ける。その視線が作品に宿っているのだと思います。

ただ、見るという行為で佐藤さんと対象はつながっていますが、絶対に同一化しない「ずれ」があります。それを佐藤さんの作品や、今回の展覧会のタイトルにもある「尾行」という言葉が象徴しています。

— 中橋さんが特に印象に残っている作品はありますか？

どれも印象的なものばかりですが、あえて挙げるなら『死神先生』の個展で展示をした作品です。

展示したのは佐藤さんが18年9月に余命3カ月と宣告を受けてから、集中して描き上げた絵画作品。展覧会の準備期間中、抗がん剤の投与を中止した佐藤さんは日に日に体



「Calling(ドイツ編)」アニメーション、ループ(7分)、シングルチャンネルビデオ、2009-2010年、個人蔵



「東京尾行」アニメーション、ループ、12チャンネルビデオ、自動演奏ピアノ、2015-2016年、個人蔵

調が悪くなっていきました。一方、私は毎日とても元気。そんな中で、佐藤さんの作品が訴えかけてくる空間をつくることは途方もない作業に感じました。

そこで、ギャラリーに2泊3日で泊まり込んでみることにしました。夜はイスを並べたものをベッド代わりにして、体がきちんと伸びない状態でも眠りました。体に負荷をかけながら、寝ている時も作品とともに過ごすことで、作品のことがこれまで以上に理解できました。そうして作品の配置が決まっていたんです。ただじつと時間をかけて向き合うことの意味の大きさを思い知らされましたね。

『死神先生』では、これまでの映像作品とは違い、絵画作品を展示しました。ただ、映像なのか絵画なのかという分類や、制作に費やされる時間の違いはありますが、どちらであっても、人や風景、生き物の肖像を「描いている」感覚なのだと思います。

佐藤さんの映像作品は数分の短いものが多いですが、どれもループ映像になっています。はじまりも終わりもなく、鑑賞する人が作品の前に立った時から関係がはじまる。それは絵画とも似ていると感じます。

— 5月15日からは『佐藤雅晴尾行―存在の不在／不在の存在』がはじまります。どんな展覧会になりそうですか？

佐藤さんが生まれた大分の土地で、作品はすべてが勢ぞろいする大回顧展になります。「尾行」は佐藤さんの作品に通底するテーマですし、今回の展覧会を訪れる人たち、展覧会やカタログとして形に残そうとしている私たち関係者も、佐藤さんの「尾行」しているのだと言えます。そのイメージをタイトルにしました。それぞれの人が住んでいる街から大分に来て、展覧会を見て、自分の街に戻っていく。そして展覧会を思い出しながらカタログを開くたびに、また尾行がはじまる。ループ映像のように、終わることなく続いていきます。

それは実はすべてに言えることです。私たちは新型コロナウイルス以前と以後、東日本大震災の前後、人の生死などで線引きをしますが、本当はそんな線引きはないまま、すべてのことは続いていくんですよね。これは佐藤さんの作品の大きなテーマでもあります。

だから作家の存在は不在でも、作品を通していつでも向き合えるのだと思います。展覧会をじっくり見ていただければ、きっと佐藤さんと対話したような気持ちになれるはずです。そして展覧会を見終えたあと、また静かに思いつくような時間があるとうれしいですね。

— 中橋さんからみて、佐藤さんはどんな作家でしょうか？

佐藤さんはビデオカメラで撮影した日常の風景を、パソコン上でトレースしてアニメーション化する「ロトスコープ」と呼ばれる表現を用いた作品で知られる作家です。個人的なつながりをお話すると、佐藤さんとの出会いは2015年。アーティストの海老原靖さんが、当時私のギャラリーで開催していた自身の個展に連れてきてくれたのがきっかけです。それからは他のアーティストも交えて食事をしたり、佐藤さんの『東京尾行』という作品のワンシーンを私の部屋で撮影したりという交流がありました。

初めてお会いした時から佐藤さんはガンの闘病中でした。大変なこともたくさんあったと思うのですが、大きな声でよく笑う人でした。仕事で一緒にしたのは18年から19年のことです。私のギャラリーで『死神先生』という佐藤さんの個展を開催しました。佐藤さんは会期中に亡くなり、これが生前最後の個展になりました。



ギャラリー「KENNAKASHI」 中橋健一さん

DATA

佐藤雅晴 尾行 存在の不在／不在の存在

5/15(土)～6/27(日)

大分県立美術館
1階 展示室A

10:00～19:00、金・土曜～20:00 ※入場は閉館の30分前まで 一般 800(600)円、大学・高校生 500(300)円 ※中学生以下は無料 ※()内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 大分県立美術館 Tel:097-533-4500

【展覧会概要】佐藤雅晴は、1973年大分県臼杵市の生まれ。日常風景をビデオカメラで撮影した後、パソコン上でペンツールを用いて慎重にトレースする「ロトスコープ」技法でアニメーションや平面の作品を創作。佐藤の作品には、観る者に、現前に映る事物の存在感とともに、その逆にあたる不確かさや儚さなどを感じさせる独特の世界観があります。2009年には「第12回岡本太郎現代芸術賞」で特別賞を受賞。近年では、原美術館での個展「ハロドキュメント10 佐藤雅晴-東京尾行」(2016)のほか、シドニーとオーストラリアでも個展「TOKYO TRACE 2」(2017)を開催するなど、国内外で精力的に作品を発表し、高い評価を受けるなか、2019年、45歳の若さで惜しまれながら亡くなりました。本展では、代表作の《Calling》《東京尾行》《福島尾行》などの映像アニメーション作品をはじめ、フォトデジタルペインティングやアクリル画など、佐藤の活動の全貌を紹介します。実在の不確かさや存在の儚さなど、私たちがどこかで感じているものが作品に映し出されているからこそ、その対にある存在に希望や光輝く可能性があることを感じる。佐藤の作品の魅力はそこにはあります。ぜひ、会場でその作品の数々をご覧ください。

鑑賞支援つき ワンコインリレーコンサート vol.1 ドニゼッティ作曲 オペラ『リタ』

「オペラを気軽に観ていただきたい」という思いから始まりました。大劇場で、大人数で大掛かりな作品を上演する素晴らしい作品ももちろんありますが、それには予算や人手、時間が必要で、おそれるとはいきません。それに比べてこの『リタ』はコンパクトで内容も分かりやすく、かつ

——上演のきっかけを教えてください。
「リタ」を気軽に観ていただきたいという思いから始まりました。大劇場で、大人数で大掛かりな作品を上演する素晴らしい作品ももちろんありますが、それには予算や人手、時間が必要で、おそれるとはいきません。それに比べてこの『リタ』はコンパクトで内容も分かりやすく、かつ

interview

Opera Rita



ソプラノ 嘉目真木 小こ

大分県出身で、今回主役のリタを演じる嘉目真木子さんに、作品の見どころや、オペラ歌手としての思いなどを伺いました。

——『リタ』は「オペラ」豪華イメージと異なると思います。どのような作品ですか？
とてもコンパクトなオペラです。歌手は3人だけで、上演も1時間強という短さ。本来オペラで演奏されますが、今回はピアノバージョンにすることでよりコンパクトさを生かします。敷居が高いと思われがちなおペラを、より身近に感じていただければと思います。

——「一人の女性を二人の男性が奪い合う」というストーリーは多くありますが、『リタ』は女性を「押し付け合う」というコメディです。どのような内容ですか？
真面目な恋愛もののストーリーならば「喧嘩をやめて私のために争わないで」となるのが妥当ですが、そうならないのがこのオペラの面白さです。リタは遭難して死んだと思った前夫のガスパロから受けた非道な扱いを繰り返さないために、現夫のベッペに対して恐妻を演じます。そんな強いリタにベッペは後悔。そこへ突然ガスパロが現れ、ベッペは「リタを押しつけちゃえ！」と考えます。しかしガスパロもリタが死んだものと思っており、今カノと結婚するために彼女の死亡証明書を取りに来ただけで、押し付けられてはとんだ迷惑。そこから男性2人のリタの押し付け合いが白熱します。賭けをしたり、騙したり。音楽も白熱していきます。果たしてリタの行先はいかに？!

——全身を楽器にする歌手の声の力は、大きな勇気と感動を与えてくれます。オペラ歌手として嘉目さんの思いをお聞かせください。
私が初めてオペラを聴いた時、「人間ってすごい」と感動しました。何だかよく分からないけど、「こんな声が人間から出るなんて！」と。私はその時の感動をずっと覚えていま

——今回「鑑賞支援つき」で、子どもから大人まで、また障がいのあるなしに関わらず鑑賞できる環境を整えて上演いたします。来場者へメッセージをお願いします。
音楽鑑賞というものを難しく考える必要はなく、ただ劇場で起きていることを観て聴いて、我々の放つものに身を委ねて何かを感じていただけたら嬉しいですね。人によつて感じ方は違いますから、きつと反応も様々だと思います。舞台上の我々と客席のお客様がいて、初めて出来るのがこの『リタ』です。劇場で皆様と共にできるのを楽しみにしています！

5/29 (土) ▶ iichiko音の泉ホール
13:30開演 [全席指定] 500円 ※ 介添者1名無料、満2歳より入場可 (要チケット) リタ: 嘉目真木子 (ソプラノ)、ガスパロ: 押川浩士 (バリトン)、ベッペ: 澤原行正 (テノール)、高橋健介 (指揮)、高田恵子 (ピアノ) iichiko総合文化センター [(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団] Tel:097-533-4004

鑑賞支援
手話通訳、要約筆記、字幕、点字プログラム、特別鑑賞室、補助犬用簡易トイレ、場内明るめ、音量小さめ、*イヤーマス、*ヒアリングループ、*車いす席、*Ontenna *は事前予約制

Ticket
びびり先行発売 3/25 (木)
一般発売 4/1 (木)

Let's play together

iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ



ジュニアオーケストラでは、一緒に演奏する仲間を募集しています。入団後、みんなと一緒に上手くなっていくので心配はいりません。大切なのは「やってみよう」「音楽が好き」という気持ち！令和4年3月21日(月・祝)に第13回定期演奏会をグランシアタで開催。初心者のための「アカデミー」クラスもあるので、ぜひ一度ご見学ください。お問合せもお気軽に!

iichiko総合文化センター [(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団] Tel:097-533-4004

団員募集

練習 原則第2、4日曜 ※夏季・演奏会前は集中練習あり
会場 iichiko SpaceBe リハーサル室 ほか
団費 月額5,000円(年間60,000円)
演奏会 定期演奏会(年1回)、ミニコンサートなど



廣瀬祐宏 団長

川瀬麻由美 芸術監督



2009年4月に結成され、今年で12回目の定期演奏会(以下「定期演奏会」)を迎える iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ。3月28日(日)の演奏会を前に、廣瀬祐宏団長(iichiko 総合文化センター館長)と、川瀬麻由美芸術監督(大分県立芸術文化短期大学教授)に思いを語っていただきました。

みんなで音楽をつくりあげる ジュニアオーケストラの醍醐味



——約10年間の実績、思い出に残る場面などをお話しいただけますか？
川瀬 一回一回が思い出深いです。オケが発足した最初のリハーサルで、私が指揮台に立って一音目が出た瞬間、不安がすべて払拭されたのを覚えています。東日本大震災直後に行った第2回、私自身がソリストとして子どもたちとステージに立った第5回、また、前回の第11回はコロナ禍で延期になって落胆しましたが、昨年8月

に無事開催できたこと。毎回指揮者の方が子どもたちの良いところを引き出してくださって、感動的な演奏会に仕上げてください。卒業生の中には音大を出てプロになった人などいますが、多くは音楽を愛しながら自分の特技を活かした分野に進んでいます。

——ホールがジュニアオーケストラの意義、育成活動の目指すものについてどのように考えますか？
廣瀬 大きく3つの意義があると思います。1つは地域に根ざした独自の発揮。2つ目は人材育成というアカデミーとしての役割を劇場が持つこと。3つ目は県民の誇り、元気づけりに貢献することです。同じ県立の芸術文化短期大学と連携できるのが強みですね。川瀬 まず音楽が好きだから得意な楽器を持ち寄り、学校とは違う友達を作る場所であること。そして一人一人経験も実力



も異なりますが、お互い認め合っていて、心豊かな子どもになっていく場所であってほしいです。廣瀬 大分は16世紀後半、キリスト教と共に西洋音楽が日本にいち早く入り、明治には瀧廉太郎という大分ゆかりの音楽家も出た。そういう歴史的な流れがあることも子どもたちや県民の皆さんに知っていただきたいですね。

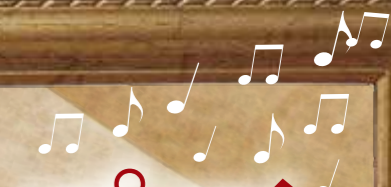
——本年度の活動、演奏会についてはいかがでしたか？
川瀬 緊急事態宣言の後、オンラインで子どもたちとパート練習をする新たな取り組みを始めました。7月には講師による演奏会をさせて頂いて、今は対面での練習を始め、飛沫対策のパーテーション越しでも心は寄り添えるよう心掛けています。廣瀬 8月の定期演奏会はコロナ禍後半、半ばぶりにグランシアタでの演奏会となり、「久々のオーケストラに

感動した」「元気をもらった」という声をたくさんいただきました。

——オーケストラの活動を通じて子どもたちに贈るメッセージを。
川瀬 音楽は長い歴史の中で戦争や革命があっても減るどころなく続いてきたもので、音楽に携わっていることに誇りを持って取り組んでほしい。演奏会ではそのメンバーでしか出せない音を、一緒につくりあげてほしいと思います。廣瀬 楽しむことが第一、でもちゃんと努力をして、周りに感謝の気持ちを忘れずに。我々の課題は、ジュニアオーケストラの存在をもうと知ってもらうこと。今夏は、楽器体験やジュニアオーケストラ共演するイベントも検討しています。

DATA
iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ 第12回定期演奏会
3/28 (日) ▶ iichiko グランシアタ

14:00開演(13:30よりアカデミー生によるウェルカムコンサート開催) [全席指定] 一般 1,000円、学生(高校生以下)500円、未就学児無料 ただし、要予約 ※4歳以上入場可、一般のみ友の会びびり割引あり 指揮/山脇幸人、管弦楽/iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ リスト/交響詩「前奏曲」、伊藤康英/管弦楽のための交響詩「ぐるりよ」 龍笛/野瀬元、ドヴォルザーク/交響曲第9番 小短調「新世界より」 iichiko総合文化センター[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団] Tel:097-533-4004



西洋音楽発祥の地 プロジェクト



▲伊東ドン・マンショ像
(大分市 遊歩公園彫刻群)
天正遣欧少年使節として1582年にローマへ派遣



西洋音楽発祥記念碑
(大分市 遊歩公園彫刻群)

大分県は、16世紀後半にキリスト教の伝来とともに、音楽をはじめとした西洋文化が花開いた地です。府内や臼杵の教会では日本でいち早く、讃美歌が歌われたことから、「西洋音楽発祥の地」と言われています。宣教師がヴィオラを奏で、着物を着た子どもたちが歌を歌っている記念碑が、大分県庁の北西部に建立されています。

iichiko総合文化センターでは、『西洋音楽発祥の地プロジェクト』に取り組み、当時、聴かれていたり、演奏されていた音楽や演劇の公演を開催します。また、現在の日本における西洋音楽の礎をつくった瀧廉太郎など、地域に誇る芸術文化の掘り起こしと磨き上げを通じ、次世代へつなげます。

西洋音楽発祥の地プロジェクト 主なラインナップ

古楽器アンサンブル 東京コンソーツ

7/1 (木) ▶ iichiko音の泉ホール

開演 19:00 一般2,000円、U25割1,000円

Ticket びびり先行発売…4/8(木)、一般発売…4/15(木)

左ページで
詳しく
ご紹介!

伊藤深雪	フォルテピアノ
北里孝浩	オーボエ
柴 欽也	クラリネット
堂阪清高	ファゴット
今瀬康夫	ナチュラルホルン

諏訪内晶子 無伴奏ヴァイオリンリサイタル

10/20 (水) ▶ iichikoグランシアタ

開演 19:00

S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円



©TAKAKI KUMADA

音楽劇 天正遣欧少年使節の物語

11/28 (日) ▶ iichiko音の泉ホール

開演 14:00

一般4,000円、U25割2,000円 出アトネッロ ほか



小林道夫 チェンパロリサイタル第5章

2022年 1/30 (日) ▶ iichiko音の泉ホール

開演 14:00

一般3,000円、U25割1,500円



今瀬康夫さんProfile

国立音楽大学在学中より演奏活動を始め、オーケストラ、編曲、吹奏楽審査等多方面で活躍。国内のみならず、英国、イタリア、ロシア、シンガポール、韓国、タイなどソリストとしても招待される。ナチュラルホルンでの演奏も数多く行っている。ロシア極東連邦芸術大学名誉教授、平成音楽大学講師。
(使用楽器：パリのコルトワ・フレレー氏製作1835~40年のオリジナル楽器。)



今瀬 康夫

国内外で活躍するメンバーが、1800年頃の古楽器を使って演奏するアンサンブル「東京コンソーツ」。今回はホルンの今瀬康夫さんに、活動や今回の公演、古楽器についてお話を伺いました。

— まずは、「東京コンソーツ」について教えてください。

50年近く前からの友人であるオーボエ奏者の北里孝浩さんは現在もオランダ在住ですが、15年くらい前に彼が一時帰国した時「日本で一緒にアンサンブルができた」という話をしました。そして、ほかの仕事仲間にも声を掛けたのが始まりです。メンバーは5人で、普段はそれぞれが楽団に所属するなど、個別に活動しています。

オーケストラの演奏は、18世紀中期から、本格的に始まりましたが、今使われているモダン楽器と当時の楽器では材質や仕組みなどが違うので、音色も違います。当時の曲を当時のサウンドで再現できれば面

白いなと思って、コンサートなどの活動を行っています。

— 今瀬さんのホルンとの出会いを教えてください。

ホルンには小学6年生で出会いました。そして古楽器のホルンは、約35年前にお父さんの代から古楽器のホルンを演奏しているイタリア人の友人に「楽器を買ってくれないか?」と言われたのがきっかけでした。当初は人に譲るつもりでしたが、結局そのまま自分で使っています。

— 今回演奏する曲目について、聴きどころなどを教えてください。

ピアノも300年ぐらい前のものですが、今のピアノよりだいたいシンパルな作りになっています。ですので、お子さんを含め、皆さんがよく存じで、演奏している「トルコ行進曲」や「エリゼのために」などを演奏することで、当時ベートーヴェンが作曲した時に使っていたピアノや、モーツァルトが弾いていたピアノから出ている音と、皆さんが普段聴きなれてい

ベートーヴェンやモーツァルトが作曲した曲を、当時の音色で演奏する

現代のピアノの音の違いを分かってもらえたら嬉しいかなと思います。

オーボエやクラリネット、ファゴットも約200年ぐらい前のものなので、完全なドメイトです。今は本体に金属のキーがたくさん付いていますが、当時の楽器はせいぜい二つ、三つぐらいしか付いていません。なので、音によっては均一なスケール（音階）ができないところもあり、それを指をすらすらなどして音程調節しているのが、演奏の方法や技術など、その辺も見ていただけると面白いと思います。なんと正しい音程を出せないので、ちょっとごまかさなきゃいけないので（笑）。それを分からないように演奏する、熟練のごまかし方というのがあります。コンサートの時には必ず、楽器ごとに簡単な紹介をしながら、短い曲でお客様にその音色を聴いてもらうコーナーを設けております。管楽器をやっている子どもたちや趣味でやっている方たちも、自分が演奏している楽器が「元々はこんな音だったのか」と分かる、さらに興味湧いてくるかなと思います。

— 一般の人が古楽器に触れる機会はありますか?

ヨーロッパでは骨董屋や蚤の市などで、古いトランペットやフルートなどが売られていますが、島国である日

— 最後に、皆さんにメッセージをお願いします。

オーボエの北里さんが県境の小国町の出身で、北里柴三郎の家系だということを知ったんです（笑）。彼を含め、九州での公演を楽しみにしています。楽しい演奏会ができて、大分の人にもきれいな音を聴いていただければと思います。

最後に一つだけ、絶対音感がある人が古楽器の演奏を聴くと、ちょっと違和感があるかもしれません。楽器のピッチが現在と当時では少し違うので、若干低いんです。そういう違いも楽しんでもらえればと思います。

OPAM関連事業

コレクション展Ⅲ 『豊の国・温故知新』

11/9 (火) ▶ 12/20 (月)
休展日：12/1 (水)

異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富む大分。大友宗麟の時代の南蛮文化や、江戸時代後期より田能村竹田を中心に広く普及した豊後南画、近代以降に芸術として大きく花開いた竹工藝、これら豊の国の芸術文化の足跡を辿るとともに、現在へとつながる影響などについてもご紹介いたします。

おおいた障がい者芸術文化支援センター REPORT

2020/12/13(日) オープンアトリエ 「えがく・つくる(美術)」

コトブキヤ駅南店において、オープンアトリエ「えがく・つくる(美術)」を開催しました。参加者は、絵具、色鉛筆、ペン、粘土、色紙など好きな画材を選んで、思い思いに創作活動に熱中していました。大きな松ぼっくりにホットボンドでフェルトボールを飾り付けし、オリジナルのクリスマスツリーづくりに挑戦する方や、展覧会に向けた作品制作に取り組む方も。講師からは、道具の使い方や絵具の塗り方のコツなど、参加者の要望に合わせ、様々な方法のアドバイスがあり、参加者からは「自分が表現したいものが出来て良かった」「絵の感想を貰えて嬉しかった」などの感想が聞かれました。



2020/12/15(火)~2021/2/28(日) gallery MAPO vol.3

大分県立美術館OPAM2階の「gallery MAPO」では、中野マーク周作さん、宮岡洋一さんに続き、第3弾として希美(のぞみ)さんの作品展を開催しました。希美さんはパソコンのペイント機能を使い、わずかな指の動きだけで、点や線を繋いで絵を描いています。会期を二期に分け、第一期はクリスマスにちなんだ作品8点、第二期は新年の清々しい空気に似合う作品9点を展示しました。今年の干支である牛(丑)が登場する第二期の作品「春の牧場」は、希美さんが暖かい冬のある日に牧場でたくさんの牛を見たことから、新緑の心地よい春の牧場を想像して描いた作品です。



春の牧場

EVENT

Oita Hall Navi おおいたホールナビ [大分県公立文化施設協議会加盟館が主催する舞台芸術公演情報]

おおいたホールナビ登録館

- ① iichiko総合文化センター
- ② J:COM ホルトホール大分
- ③ B-CON PLAZA
- ④ パトリア日田
- ⑤ 臼杵市民会館
- ⑥ エイトピアおおの
- ⑦ アストくにさき
- ⑧ くすまちメルサンホール
- ⑨ 宇佐文化会館・ウサノビア
- ⑩ 中津文化会館
- ⑪ 九重文化センター



Pickup
清水ミチコ トーク&ライブ
3/26(金)
【開演】19:00【終演】20:30(予定)
【料】(全席指定・税込) 前売/4,500円
当日/5,000円※未就学児入場不可
【所】日田市民文化会館「パトリア日田」大ホール
【問】日田市民文化会館「パトリア日田」
☎0973-25-5000

※やむを得ない事情により公演内容が変更となる場合があります。詳しくは各館にお問合せください。

大分県芸術文化友の会 びび
法人会員向け

INFORMATION
インフォメーション

芸術文化教養講座について

昨年度ご好評をいただいた、法人会員向け芸術文化教養講座を令和3年度も無料で開催します。
受講者には関連するセンターの公演チケット割引や、大分県立美術館展覧会を学芸員の解説付きで鑑賞できる特典も！ 応募方法など詳細はびびホームページにて公開。▶お問合せ：097-533-4007



特典満載
法人会員を
募集しています。
年会費(一口)50,000円
※非課税

入会方法や特典詳細は「友の会びび」ホームページをご確認ください。



特典1	OpAM 大分県立美術館 Oita Prefectural Art Museum	企画展鑑賞割引(※1)	チケット10枚(1企画展ごと)または団体料金(※2)
		コレクション展鑑賞割引	チケット30枚(年間)または団体料金(※2)
特典2	iichiko 総合文化センター Iichiko Culture Center	チケット先行予約(※1)	10枚(1公演あたり)
		チケット購入割引(※1)	10枚(1公演あたり)
その他	40時間(8,000円)分の駐車場券進呈 企業名表示 DMの郵送、メールマガジンにてイベント情報をお届けします。	大分県立美術館、iichiko総合文化センターで利用可 企業名を両館内やウェブ上に表示	

(※1)は財団が主催・共催するものうち、指定する企画展・公演に限ります。(※2)社員証等会社の確認ができるものをご提示いただくと展覧会を団体料金で入場できます。

Let's enjoy together

エモスタッフ募集

iichiko総合文化センターの主催公演等は、ボランティアスタッフ「emoスタッフ」の力をお借りして運営されています。1998年の開館当初から続く取り組みで、今年度は30を超える公演やイベントでお手伝いいただきました。公演時に、その活躍ぶりを見かけた方もいらっしゃるかと思います。お客様からのアンケートでも、「コロナ対策がしっかり出来ていて安心した」「きめ細かく対応してくれた」など嬉しいお言葉をいただいています。

今回は、令和3年6月から一緒に公演を創り上げてくださるemoスタッフさんを募集します。新人研修等を実施し、お客様をお迎えするための心構えと実技を学べます。もちろん、emoスタッフの皆様も感染症対策を取っていますので、安心してご応募ください。

活動期間…令和3年6月24日~令和5年5月31日
活動例…チケット確認/館内設備の案内/扉の開閉や客席への案内 など



昨年度の活動の様子

修学旅行等の受け入れについて



大分県立美術館とiichiko総合文化センターでは、修学旅行や社会見学の受け入れを行っています。学校や団体からのお問合せをお待ちしています。

お問合せ:097-533-4007



榎本寿紀
(OPAMワークショップ講師)



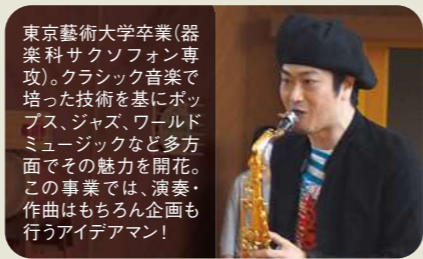
藤澤菜那
(ピアノ)



ピアージュ
山田奈津紀(ピアノ)/幾嶋明日香(ソプラノ)



小林武文
(ドラム・パーカッション/作曲家)



総監修 鈴木広志
(サクソフォン・マルチリード/作曲家)

[iichiko総合文化センター アウトリーチアーティスト]

音楽と美術を交互に体験!新たな感性のトビラが開く

音を描く、絵を奏でる

芸術文化による感性育成事業

iichiko総合文化センターと大分県立美術館が「音楽と美術の融合」というテーマのもと、子どもたちの新たな感性の開拓を目的とした新企画です。アーティストの学校訪問による「音楽と美術のワークショップ」(STEP1、STEP2)と、子どもたちを両館に招待し、「展覧会・コンサート鑑賞、ワークショップ体験」(STEP3)で構成されるプログラムです。

今年度は、日田市立三和小学校と中津市立樋田小学校のご協力のもと、開催いたしました。



特別編
vol.2



会場:iichiko音の泉ホール

中津市立樋田小学校作

いよいよフィナーレ

感性育成事業公演

ワンコインリレーコンサートが終了した後は、子どもたちのための特別な時間。STEP2で子どもたちが演奏を聴いて描いた絵をiichiko音の泉ホールに展示し、絵から作曲された音楽を聴く、本日のメインイベント「音を描く、絵を奏でる」が始まります。子ども達が描いた色彩感あふれる絵でホール全体が華やいだ雰囲気に包まれました。そしていよいよ、学校にも来てくれた鈴木さん・小林さんに加え、大分のアーティストたちが登場。絵からインスピレーションを得て作った曲が次々に披露されます。同じ絵を見ても人それぞれに感じ方・表現が異なることが当たり前ということに気づいた子どもたちは、曲に合わせて体をゆらしたり足でリズムを取ったり、思い思いに楽しんで鑑賞しました。アンコールの曲が演奏され、子どもたちも手拍子などで参加して盛り上がりました。

STEP1と2で描いてきた絵を飾ってます

演奏曲

小林武文 作曲/あばかんあばかん

中津市立樋田小学校の絵からインスピレーションを受けた曲

藤澤菜那 作曲/ Bouquet et Danse
—まるの花束と踊る足跡—

小林武文 作曲/TSURUMIGARAN

日田市立三和小学校の絵からインスピレーションを受けた曲

幾嶋明日香 作曲/Blooming flowers

山田奈津紀 作曲/夢幻

鈴木広志 作曲/ UZU

アンコール

鈴木広志 作曲/金の雲~犬に追われて~

14:45~

美術鑑賞

続いての美術鑑賞では、3階 天庭の前で榎本さんと一緒にしゃがんで、近寄って、また離れて、作品をよく見ます。手で一部を隠したり、指で額縁を作ったり、想像力でモノをみる楽しさを教わった後、展示室でコレクション展「ライフ・イズ・ビューティフル!」を鑑賞。子どもたちは自由に歩き回り、一枚の絵を食い入るように見る子や、手で隠しながら見る子も。最後にアトリエに戻り、鈴木さんと小林さんにご挨拶。「音楽と絵のキャッチボール」の楽しい思い出が、みんなの心に残ったかな?



大分県立美術館で美術体験

美術館に移動して、2階のアトリエでワークショップ。講師の榎本さんが「みんなは音をいっぱい浴びてきたので、今から色をいっぱい浴びて展示室へ行きましょう」と声をかけ、カラーボールがいっせいに投げ上げられると、「わあーっ」と大きな歓声。帽子に集めたボールで自分に色のシャワーを浴びせたり、玉入れしたりするうちに、子どもたちの目がいきいきと輝いてきます。



ワークショップ体験



音楽鑑賞

iichiko音の泉ホールに移動して、コンサートを鑑賞しました。手作りスライドや気さくなトークで曲が紹介され、親しみやすい生のクラシックコンサートに子どもたちもリラックスした様子でした。ピアージュ、藤澤さんの単独ステージに続き、最後は出演者全員でベートーヴェン作曲の「第九」より、おなじみの「歓喜の歌」が演奏されました。



ワンコインリレーコンサート「ようこそ!おでかけクラシックコンサート」を鑑賞

iichiko総合文化センター内を見学



まずはiichikoグランシアタのホールや舞台裏を見学。ステージでは大分出身の高山辰雄画伯の作品を原画にした緞帳(どんちょう)の重さ当てクイズに挑戦したり(600kgが正解!),ピアノが置かれたソリスト用の控え室も見学して、ちょっぴり演奏家になった気分になりました。

STEP2 美術

曲を聴いてイメージした絵を描いてみよう

鈴木さん、小林さんが絵からインスピレーションを受けて作った曲を、生演奏で聴きながら、子どもたちが自由に描くワークショップを実施。演奏はお二人に加えSTEP1で登場した藤澤さん、ピアージュさんが参加しました。

STEP1 音楽

生演奏を聴いてイメージを広げてみよう

センターが行う、「おでかけクラシックコンサート」登録アーティストによる、ベートーヴェン生誕250周年にちなんだ生演奏を聴き、感じたイメージをみんなで共有する、体験型プログラムを実施。

STEP3 美術&音楽

今回はココ!

STEP1・2の集大成!みんなで作品を鑑賞しよう

いよいよ子どもたちを両館にお迎えし、STEP2で描いた絵からインスピレーションを受け、鈴木さん、小林さん、藤澤さん、ピアージュさんが作った曲を全員で演奏します!

Let's-go!

開催日 2020/12/17(木)

今回参加してくれたのは 日田市立三和小学校



13:15~

びび的 Lifeスタイルのススメ



メンバーステージ
KOTOBUKI

びび会員 武島 美樹さん (大分市在住)

OPAMには、いつも自由な気持ちで立ち寄ります。趣味の旅行ではその土地の美術館などを巡るのですが、一度きりの鑑賞なので肩に力が入ります。しかしOPAMはコレクション展など何度も観られるので、リラックスした気持ちで鑑賞でき、幸せな気持ちで帰ることができます。びび会員特典の内覧会やギャラリートークには主人や娘と一緒に参加し、より理解を深めるのに役立ちます。美術館で得た“良いもの”を家にも取り込みたいので、季節や気分ポストカードなどを飾って“自宅美術館”を楽しんでいます。母として祖母として望むのは、もっと子どもたちが早くから美術や音楽に触れる機会を増やしてほしいこと。そして進学や就職で大分を離れても、帰省の際に「行ってみよう」と思えるような印象深い施設になっただけいいですね。



◀ショップで購入したポストカードなどをパネルに貼り、自宅で展示しています。図録も必ず買いますね



◀ジュニアオケの定期演奏会は、圧巻の演奏とひとつになる感じがとても素晴らしい。第6回公演のチャイコフスキー作曲「くるみ割り人形」が印象的でした

粗品を差し上げます このコーナーに出てくださるびびメンバーを募集しています。■申し込み先…097-533-4025もしくはメールbivi@opam.jpにて

お得がいっぱい!

大分県芸術文化友の会

びびメンバー大募集!

びびとは、大分県立美術館(OPAM)とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さんに楽しんでもらうメンバーシップです。最新情報が届くメールマガジンの配信のほか、有料会員になると様々な特典が。コンサートや展覧会などをお得に楽しめます。

●メンバーステージと年会費

KOTOBUKI	TAKASAGO	UME
10,000円	5,000円	2,500円

※メンバー期間は入会日または更新日から1年経過した日の属する月の月末までです。
 ※メンバー期間中に更新すると、次回年会費10%割引となります。
 ※MEJIRO会員(無料)もあります。(情報誌等でお伝えしきれない情報をタイムリーに配信します。)

●有料会員特典内容の一例

特典1 先行予約ができる

特典2 チケット割引がある

iichiko総合文化センターが主催、共催または指定する公演のチケットが一般発売前に10%割引等メンバー価格で購入できます。
 KOTOBUKIメンバーはセンター主催公演のチケットが15%割引となります。

特典3 無料鑑賞がある

KOTOBUKI・TAKASAGO 会員は主催企画展やコレクション展が無料。

特典5 各種サービスがある

「びびshop」で割引やプレゼントなどの特別サービスが受けられます。「OPAM Museum Shop」でも5%割引(一部商品を除く)となります。

びびBOOKに様々なサービスを記載しています▲

特典4 駐車場券進呈

KOTOBUKI…25時間(5,000円分)
 TAKASAGO…10時間(2,000円分)
 の駐車場券を進呈します。

●入会は随時受け付けています。
 ●メンバーカードは、会費の納入を確認後、1~2週間後に郵送いたします。
 いったん納められた会費の払い戻しはいたしません。
 ●特典内容はメンバーステージによって異なります。

お友だちの分も一緒にOK!
 ※枚数制限があります

表紙のワード「**五感の翼**」とは?

「芸術文化ゾーン」とは、iichiko総合文化センターと隣接する大分県立美術館とで構成された空間のことを指します。両施設は連携して、美術と音楽、演劇等幅広い分野の芸術文化の融合と、新しい価値の創造などの活動を展開しています。「芸術文化ゾーン」を皆様にご覧いただき、そういう思いから「**五感の翼**」というコンセプトワードを定めました。

●問合せ・申込先
 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
 大分県芸術文化友の会 びび
 〒870-0029 大分市高砂町2-33 E-mail bivi@opam.jp
 tel.097-533-4025 / fax.097-533-4050

申込方法等の詳細はHPへ。/
 びび友の会

http://www.opam.jp/bivi